

令和6年度 第2回 大和市地域包括支援センター運営協議会 議事録

日時 令和6年7月18日(木) 午後1時30分から
場所 鶴間コミュニティセンター 2階 集会室
出席者 委員 8名、事務局 13名(うち健康づくり推進課5名)、傍聴者 0名

内 容

- 1 開会
- 2 内容
 - 1) 地域ケア推進会議
 - (1) 大和市保健事業と介護予防の一体的実施(令和5年度実績報告)について
 - 2) 地域包括支援センター運営協議会
 - (1) 地域包括支援センター委託状況について(報告)
 - 3) その他
- 3 閉会

配布資料

- 資料1 大和市保健事業と介護予防の一体的実施(令和5年度実績報告)について
資料2 地域包括支援センター委託状況について

議事の経過

- 1 開会
 - ・事務局より、大和市地域包括支援センター運営協議会規則第6条第2項の規定に基づき、出席者が過半数に達しているため、会議成立の旨を報告
 - ・会長挨拶
- 2 内容
 - 1) 地域ケア推進会議
 - (1) 大和市保健事業と介護予防の一体的実施(令和5年度実績報告)について
資料1に基づき健康づくり推進課から説明

<質疑応答>

委員：一生懸命介護予防のご努力をされていることがよくわかりました。一つだけ、咀嚼ガムっていうのはどこかで市販されているのですか。

事務局：一般のスーパーなどでは買えない物で作っているメーカーは大きな会社になると思います。介護予防教室やイベントなどで歯科衛生士さんが使っていたりします。

委員：こういった物を見たことがないという私の認識不足でした。わかりました。ありがとうございます。

委員：スライド42にあるひまわりサロンとミニサロンというのはどのような違いですか。位置づけとか、参加人数によって分けているのか、何か対象者を絞っているのかのかがわからなかったのです。

それとスライド22で、人工透析レセプト状況から、緩やかに減少しているということを示されていたと思いますが、年齢というのはこれ1年ごとにスライドしていくわけで、そうすると平成28年から令和4年までで、例えば、平成28年が上と下で合わせると国保と後期で合わせると383人で、例えば令和2年が417人になるわけで、むしろ私が見ると増えているのかと思います。示すのであれば、全国保の部分に対する人工透析導入者という捉え方のほうがわかりやすいのかなと思いました。

あとはもう一つスライド15で、口腔機能低下の取組みを示され、フレイル、低栄養リスクが高いので口腔機能低下を防止するという意図だと思うのですが、その前のスライド11体重減少の原因は、低栄養予防の取組みなどの関連性がどこかに示されていた方がよりわかりやすいと思いました。

事務局：一つ目のご質問ミニサロンとひまわりサロンの違いについて簡単にご説明します。ミニサロンに関しましては、社会福祉協議会の中の更に細かい組織になる地区社協の方でボランティアさんを中心に運営されているサロンになります。それに対して、ひまわりサロンは大和市社会福祉協議会が母体で、主に任用されている介護職員さん等が運営の中心になるサロンになります。ひまわりサロンに関しましても、住民の方に運営していただく形で今年度から取組みを進めており、違いとしては少し運営されている団体が異なります。

事務局：二つ目の透析に関しましては、大和市全体として見ると横ばいか微増ぐらいになりますが、その中の年齢別の内訳として若い人だけではなく75歳以上も増えているという点をご説明したかったためにこのようなグラフにしています。

ですので、おっしゃるとおり年齢74歳の方が次の年に75歳に切り替わっていくところでは、74歳以下の方が減って75歳以上が増えていくという傾向が、市内全体としてありその傾向とおおむね変わらない状況です。

またスライド15口腔機能低下防止の取組みに関しましても、低栄養の痩せの原因で少し細かい部分になりますが、スライド11で疾患等の由来、義歯の不具合や口腔乾燥を含んで書いています。そのような点を踏まえ、口腔機能低下防止の取組み

を展開しています。

委員：歯科衛生士と栄養士が組み、オーラルフレイルという取り組みを行っている内容について、どれくらい歯科医師会と連携しているのか教えてください。

もう一点は、先ほどの咀嚼ガムについて、もしかかりつけの歯科医院様があれば受診された際にご相談いただくのも一つの手かと思います。

あと、介護予防サポーター養成講座がオーラルフレイルと共通する内容であり、どれくらい歯科医師会が関係しているのか教えていただければと思います。

事務局：過去には直接歯科医師会長のところへご説明にお伺いしております。あとは少しやり方を変えて集団の形にするという時には、歯科医師会の理事会を開催している所に少しお時間をいただきお話ししております。

委員：スライド 25 にあります腎機能ステージ分類を評価しているところの記載で具体的にはどんな形で評価をされているのかを教えてください。

事務局：腎機能ステージ分類で、前年度ステージ 3 だった方が、ステージ 2 など若い数字になれば改善、そのまま横ばいの場合は維持、ステージが上がってしまった場合は悪化ということで個別に評価し総合的にまとめています。

委員：市町村によっては尿アルブミン値で評価をされている所もあると思いますが、大和市はその辺はどうでしょうか。

事務局：当市では尿アルブミン値は健診結果から得られず評価に使うことは難しく、健診結果から評価できるデータをまとめています。

議事（1）について、委員全員一致により承認とする

2) 地域包括支援センター運営協議会

・会長司会により、次第に沿って進行

(1) 地域包括支援センター委託状況について（報告）

資料 2 に基づき事務局から報告

<質疑応答> なし

報告事項について、委員全員一致により了承とする

3) その他

・次回開催日時は令和 6 年 11 月 21 日(木) 午後を予定しており、決定次第通知します。

・議事録については、市のホームページに掲載します。

3 閉会

・課長より閉会挨拶